

# 令和6年度統計部予算の主要事項

令和5年12月  
大臣官房統計部

令和6年度概算決定額（令和5年度予算額）百万円

統計部概算決定額 8,848（4,466）

農林漁業センサス除き 3,378（3,539）

## 1 統計見直しの着実な推進

農林水産統計の効率化に係る業務全般の見直しを図るものとして、民間委託を含めた新たな調査手法の開発・実証を推進する。

### （1）新たな調査方式の開発及び実証

#### ① 農畜産物生産費統計の効率化に向けた新たな調査方式の確立

農業経営体の税務申告情報等を活用した調査手法の開発や職員等による調査客体への訪問・聞き取りを要しない調査方式の実証（オンラインの活用、民間委託による郵送調査の実施）を行う。

【生産費統計の効率的実施に係る試行調査】 90（60）

#### ② 作物統計調査の効率化に向けた民間委託の導入

水稻作付面積の実地調査や職員等の現場巡回等を要しない調査方式（民間委託による郵送調査）の実証を行う。

【作物統計の見直し・民間委託化に向けた検討事業】 50（0）

### （2）調査業務の民間委託の推進

地方統計職員の減少に対応して、農業物価統計調査、生産者の米穀在庫等調査、漁業構造動態調査、集落営農実態調査、木材価格統計調査、内水面漁業生産統計調査及び水産加工統計調査について、民間委託（包括的民間委託）の導入・拡充を推進する。

【民間委託による外部化】 337（211）

## 2 データ等に基づく政策立案支援の推進

EBPMのニーズへの対応や地域における農政推進のため、従来の統計データと、現行の統計調査では把握しきれない農林漁業者等の意識・意向調査やビッグデータ等の新たなデータソースを組み合わせた分析を、本省及び地方組織において実施する。

【多様なデータソースの活用によるデータの収集・分析の推進】 43（43）

### 3 農林水産統計システム等に係る対応

農林水産統計の見直しを踏まえつつ、今後とも調査プログラムを安定的に利用するため、農林水産統計システムや専門調査員が使用するタブレット端末の管理・運用等を実施する。

714 (767)

※デジタル庁計上

### 4 農林漁業センサスの実施に係る経費（特殊要因）

2025年農林業センサス及び2023年漁業センサスの実施に係る経費を計上する。

【農林漁業センサス実施経費】 5,464 (921)

農林水産統計は、各般の農林水産政策の根拠及び効果測定に必要な客観的なデータを提供する情報インフラ

## 令和6年度における主要な取組

### 課題と取組方針

- 今後、地域拠点（支局）の職員が更に減少することを踏まえ、
  - ・新手法の導入等による調査の効率化
  - ・調査項目の簡素化と併せた民間委託の推進・拡大
  - ・支局業務の農政局本局への集約
 を内容とした業務全般の見直しを推進
- EBPMのニーズの高まりを踏まえ、施策担当部局と連携し、データ等に基づく政策立案を支援
- 政府全体のDX推進の動きにも対応しつつ農林水産統計システム及び情報データベースを整備・活用

### 1 統計見直しの着実な推進

農林水産統計の効率化に係る業務全般の見直しを図るものとして、民間委託を含めた新たな調査手法の開発・実証を推進する。

#### (1) 新たな調査方式の開発及び実証

- ① 農畜産物生産費統計の効率化に向けた新たな調査方式の確立 【90百万円】  
 農業経営体の税務申告情報等を活用した調査手法の開発や職員等による調査客体への訪問・聞き取りを要しない調査方式の実証（オンラインの活用、民間委託による郵送調査の実施）を行う。
- ② 作物統計調査の効率化に向けた民間委託の導入 【50百万円】  
 水稻作付面積の実地調査や職員等の現場巡回等を要しない調査方式（民間委託による郵送調査）の実証を行う。

#### (2) 調査業務の民間委託の推進

【337百万円】

地方統計職員の減少に対応して、農作物価統計調査、生産者の米穀在庫等調査、漁業構造動態調査、集落営農実態調査、木材価格統計調査、内水面漁業生産統計調査及び水産加工統計調査について、民間委託（包括的民間委託）の導入・拡充を推進する。

### 2 データ等に基づく政策立案支援の推進

【43百万円】

EBPMのニーズへの対応や地域における農政推進のため、従来の統計データと、現行の統計調査では把握しきれない農林漁業者等の意識・意向調査やビッグデータ等の新たなデータソースを組み合わせた分析を、本省及び地方組織において実施する。

### 3 農林水産統計システム等に係る対応

【714百万円】 ※デジタル庁計上

農林水産統計の見直しを踏まえつつ、今後とも調査プログラムを安定的に利用するため、農林水産統計システムや専門調査員が使用するタブレット端末の管理・運用等を実施する。

### 4 農林漁業センサスの実施に係る経費(特殊要因)

【5,464百万円】

2025年農林業センサス及び2023年漁業センサスの実施に係る経費を計上する。